

千葉県言語聴覚士会について

本会は言語聴覚士法が施行された年、2001年6月に設立され、2012年5月一般社団法人となりました。言語聴覚士の資質と社会的地位の向上に努め、地域社会における保健、医療、福祉、教育の発展と充実に寄与する事を目的として活動し、以下のような事業を展開しています。

1. 会員の資質の向上に資する事業
2. 言語聴覚士の社会的地位の向上に資する事業
3. 地域社会における保健・医療・福祉・教育の発展と充実に寄与する事業
4. その他、本会の目的を達成するために必要な事業

本会マスコットキャラクター CAST-5(キャスティファイブ)について

CASTとは、本会の英語名(Chiba Association of Speech-Language-Hearing Therapists)の頭文字です。ファイブはキャラクター5体のことを指しています。『話す(菜の花)』『書く(落花生)』『読む(枇杷)』『聞く(梨)』『食べる(玉葱)』など言語聴覚療法をイメージし、かつ千葉県の名産品を組み合わせることでキャラクター化しました。

菜乃花語(なのはな かつたる)
CAST-5のリーダー。本会を盛り上げるため日々頑張っている、元気一杯な女の子。

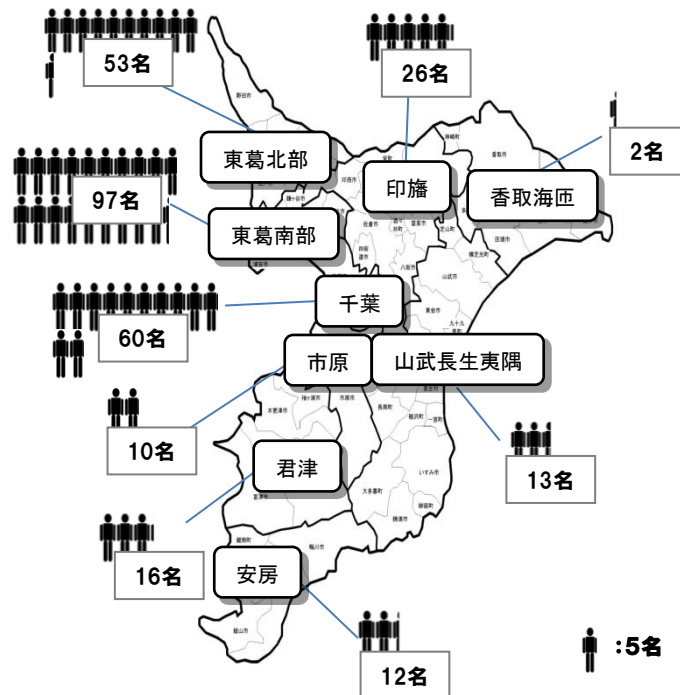
梨 聞恵(なし きくえ)
話を優しく聞いてくれる、CAST-5のお姉さんの存在。

落花生 書太朗(らっかせい かきたろう)
こう見えて、とても達筆な男の子。毎日、日記を書いている。

枇杷 読美(びわ よみ)
読書が大好き、とても博識な女の子。

玉葱 食男(たまねぎ はむお)
何でも美味しそうに食べるのが特技。

本会正会員の言語聴覚士 分布図
(2013年4月現在)
約300名の会員が
県内に勤務しています。

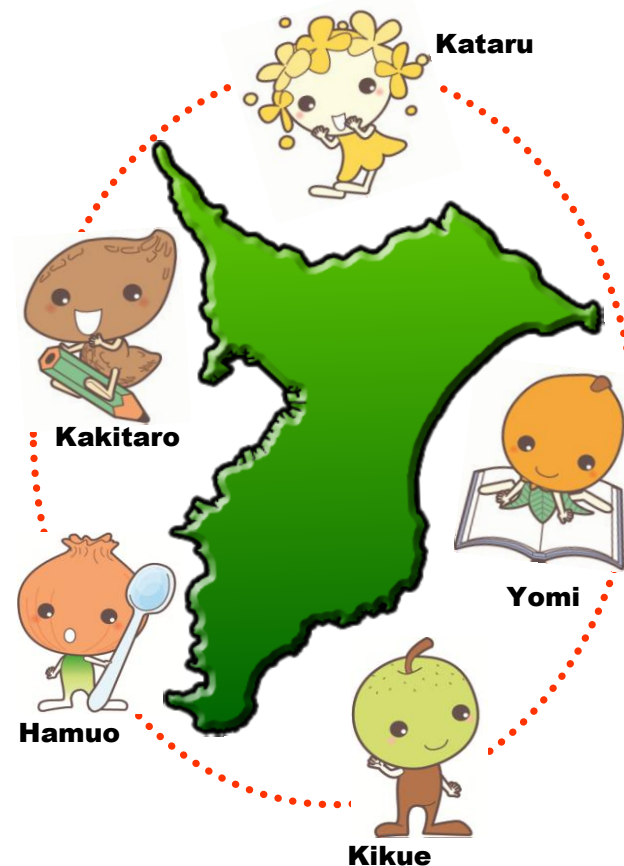


一般社団法人千葉県言語聴覚士会

〒263-0042
千葉市稲毛区黒砂2-6-15 メゾンK102
FAX: 043-243-2524
<http://chibakenshikai.moo.jp/>



一般社団法人 千葉県言語聴覚士会 Chiba Association of Speech-Language-Hearing Therapists



Since 2001

<http://chibakenshikai.moo.jp/>

言語聴覚士(ST)とは？

ことばや聞こえなどコミュニケーションに障害のある方や
食べること・飲み込むことに障害のある方に対して、相談・
評価・訓練・指導などの援助を行う専門職です。

言語聴覚士になるには？

国の指定した養成校（大学、専門学校）で、定められた
教育課程を修了し、国家試験受験資格を得る必要があります。
国家試験に合格すると、言語聴覚士として働くことが
できます。

こんな症状のある方を 援助します

うまく話せない



字が書けない



ことばが
分からない



字が読めない



聞き取りにくい

うまく
食べたり飲んだり
できない



失語症

脳の障害によって、話す、
聴く、読む、書く、計算する
などが難しくなります。

構音障害

発音が歪む、はっきりしな
いなど、ことばが不明瞭に
なります。

摂食・嚥下障害

食べ物や飲み物を、うまく飲
みこめず、むせたり、時には
肺炎を起こすこともあります。



こんな障害が対象です

聴覚障害

先天性、疾患、加齢などで、
聞こえにくい状態をいいます。

言語発達遅滞

同じ年齢の子どもに比べて、
ことばの発達が遅れている
状態をいいます。

他にも・・・

吃音
音声障害
高次脳機能障害
認知症
などを対象にしています。



言語聴覚士はこんなところで働いています

- ・病院（急性期、回復期、療養型）
- ・療育センター
- ・身体障害者福祉センター
- ・クリニック
- ・難聴幼児通園施設
- ・こども発達センター
- ・保健所
- ・重症心身障害児入所支援施設
- ・保健センター
- ・児童相談所
- ・介護老人保健施設
- ・小学校、中学校、特別支援学校（聾学校を含む）
- ・デイケア・デイサービス
- ・訪問リハビリテーション
- ・特別養護老人ホーム

★注：施設によっては、言語聴覚士がいない場合もあります。本会ホームページに『言語聴覚士のいる県内施設一覧』が掲載されていますので、ご参考下さい。